



- ㊦ 笑顔あふれる子どもに
- ㊧ 美しくきれいな子どもに
- ㊨ 進んで学び働く子どもに

令和5年9月20日  
北九州市立若松中央小学校  
校長 野口 友加



## 様々なことを学び、最高の思い出になりました！ 6年生修学旅行

9月12日(火)～13日(水)、6年生が修学旅行に行ってきました。

1日目、6年生53名は2日間の旅への期待を胸に出発式を行いました。出発式では、

### スローガン

**周りを気づかい、自分たちの成長につなげ、笑顔いっぱいな  
最高の思い出となる修学旅行にしよう。**



を掲げ、修学旅行を自分たちの力で成功させる意気込みが表れていました。その意気込みを感じ、校長からはスローガン達成のためのエールとして、若松中央小学校の「わかまつ」から、四つの目標を伝えました。

若松中央小学校の先生方に見送られ、いよいよ出発です。

1日目は、まず福岡県青少年科学館で自然や科学、宇宙の不思議について、班別に学びあいました。班員と相談しながら、様々な体験や学習をしました。頭と体を使って学んでしっかりとおなかをすかせたあとは、昼食です。昼食後、各班、班員と協力して食器を片付けている姿を見て感心しました。自分たちで考え、行動できる6年生。実に立派です。午後からは大刀洗平和記念館に向かい、平和について学びました。平和集会を開き、平和への願いと戦没者への哀悼を込めて黙祷をし、折鶴を献納しました。折鶴は

**わかちあい  
かたりあい  
まなびを深め  
つよいつながりを築こう**



若松中央小学校の全校児童が平和への願いを込めて折ったものです。この記念館での体験が6年生から全校児童に平和を守っていく心として育てて欲しいと思いました。その後、別府温泉の山地獄で、ヤギやウサギ、フラミンゴや孔雀などの動物と触れ合いました。



2日目は楽しみにしていた城島高原パークでの班別行動です。朝食後外を見ると強い雨が降っていましたが、みんなの思いが伝わったのか、徐々に雨は小降りとなり、予定通りに進めることができました。子どもたちは広い園内を班員と仲良く回り、様々なアトラクションを楽しみました。限られた時間を有効に使うため、事前に立てていた計画を見ながら行動している姿が印象的でした。そして、最後の訪問場所は大分マリンパレス水族館「うみたまご」です。班別に様々な海の生き物を鑑賞し、楽しみました。そして、最後はイルカのショーの見学です。全員が時間通りに集まり、2日間の成長を見せてくれました。見学の態度もよく、一般のお客さんと楽しくショーを満喫しました。



今回の修学旅行で、6年生は公の場でのマナーを学び、班の仲間で教え合ったり、助け合ったりとよい判断をして行動する姿をたくさん見ることができました。それぞれがたくさん学んだことと思います。小学校生活の最高の思い出となったことでしょう。

今回の修学旅行で、6年生は公の場でのマナーを学び、班の仲間で教え合ったり、助け合ったりとよい判断をして行動する姿をたくさん見ることができました。それぞれがたくさん学んだことと思います。小学校生活の最高の思い出となったことでしょう。



室長会議の様子です。聞いたことをしっかりとメモに取っています。